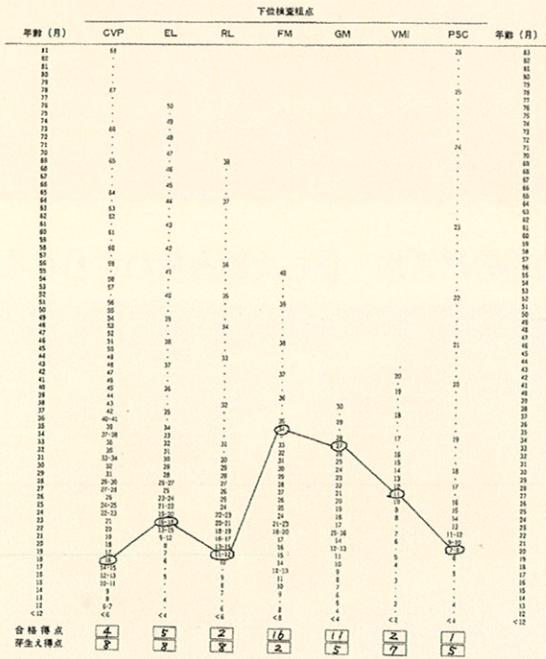


発達年齢のプロフィール



長年にわたる成果！

E.ショプラー教授をはじめ、多くのTEACCH部のスタッフ、および日本側スタッフの協力を得て、長年にわたって使いやすく分かりやすい「教育診断検査法」ができあがり、それにそった検査用具、検査記録用紙を同時に作成・発売し、広く好評をいただいた。近年、標準化された診断評価が必須だとして、多くのデータを収集し、群間比較のデータを提供。また親などの養育者レポートを設けて、定型発達の子どもたちとの比較を行うのに有用な形式とした。

楽しく遊ばせて検査ができる！

この検査は用具をフルに使って、子どもが楽しく遊ぶ場面を直接観察しながら診断できる。また、「合格（2点）」「不合格（0点）」の判定のほかに遊びに取りくもうとする「芽生え」の反応（1点）を観察することにより、臨床的に生きた手がかりを得ることができる。その実施においては検査者が身振りしたり、実演してみせるなど柔軟性をもっているので、さまざまな子どもの状況にも即応でき、かなり長い時間にわたり取りくむことが可能である。

だれでも簡単にできる！

これまでの診断検査にくらべて、内容や用具・記録の点で実施しやすい。また心理学を専門とする人びと以外の、保育士・教師・保健師の方がたにも数回の実施経験をもっていただければ、容易に習得でき、模倣・知覚・運動機能・認知機能など、発達上の重要な側面を的確にとらえることができる。診断を単に診断のみに終わらせることなく、子どもの発達に即した教育臨床・施設教育などに生かす手がかりをあたえてくれる。



PEP-3 (Psychoeducational Profile-3rd edition) 日本版完成！ 教育相談や療育・養育・医学臨床・健診に生かせる――

人形を手にはめて、頭や手を動かす



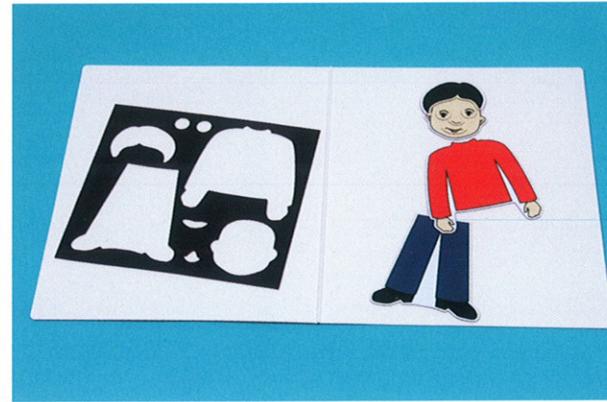
用 具 猫または犬の手人形

下位検査 視覚一運動の模倣

採点基準

- 2点 人形を手にはめて、人形の頭と手を動かすことを模倣する。
1点 人形を手にはめることができると、指を使って人形を操作できない。
0点 人形を手にはめられない。

8片のパズル片で男の子の形を作る



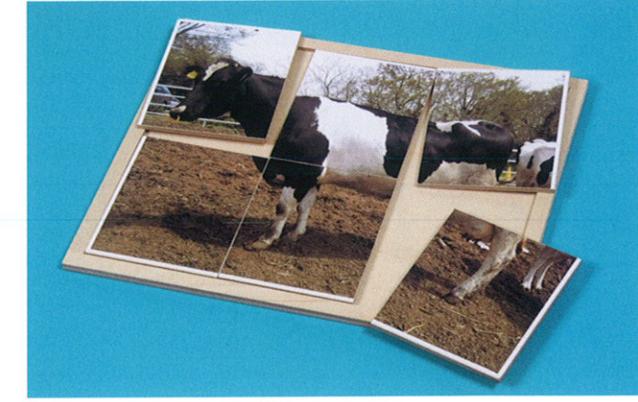
用 具 マグネットボードと8片（頭部、髪、両目、鼻、口、シャツ、ズボン）の男の子の絵のパズル

下位検査 理解言語

採点基準

- 2点 実演なしで、男の子の形を作成できる。
1点 男の子の形を部分的に作れる。あるいは、実演後に課題に取りかかったり、完成できる。
0点 まったく男の子の形を作れない。

牛の絵のパズル：正しく組み合わせられる



用 具 6片の牛の絵のパズル

下位検査 認知／前言語

採点基準

- 2点 実演なしで6片とも正しく合わせることができる。
1点 実演の有無に関わらず、少なくとも2片を正しく合わせることができる。
0点 実演後も2片すら正しく合わせられない。

文字と文字盤のマッチング



用 具 9個の文字と文字盤

下位検査 認知／前言語

採点基準

- 2点 9個すべての文字ピースを正しくマッチングできる。
1点 1個から8個までの文字ピースを正しくマッチングできる。
0点 どのピースも正しくマッチングできない。

4片の絵のはめ板：正しくはめられる



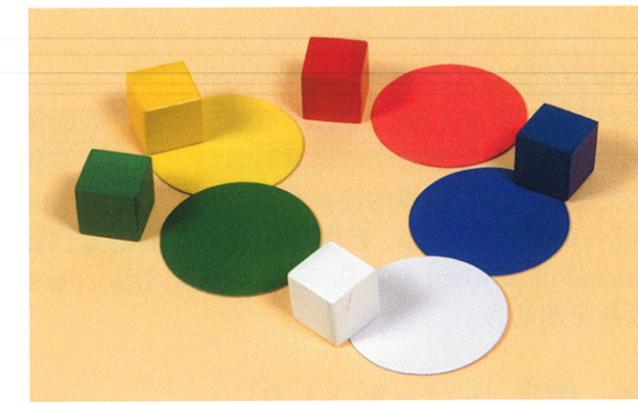
用 具 4つの絵柄（かさ、ひよこ、ちょうちょ、洋なし）のはめ板

下位検査 認知／前言語

採点基準

- 2点 実演なしで4片とも正しくはめられる。
1点 実演あるなしに関わらず、少なくとも1片はめられる。
0点 実演後もパズル片を1片も正しくはめられない。

5色の積木を同色の円盤の上に置く



用 具 5色の紙の円盤と5色の積木

下位検査 認知／前言語

採点基準

- 2点 実演なしで5色の積木と円盤を同じ色でマッチングできる。
1点 実演あるなしに関わらず、少なくとも1色の積木と円盤とを同じ色でマッチングできる。
0点 実演後も1色もマッチングできない。